

ウナギ石倉体験学習会の開催

令和6年9月9日 漁場環境部

枕崎市立桜山小学校の5年生20名を対象に、9月4日（水）、枕崎市内を流れる花渡川でウナギの学習会を開催しました。

最初に、近くの公民館で九州大学望岡特任教授にウナギについての講義をしていただいた。その後、事前に設置していた石倉（ポリエステル製の網カゴに石を詰めて、ウナギの隠れ処や餌場を確保するもの）の石を移し替え、中に入っていた魚、エビ、カニなどをペットボトルに入れて観察しました。

20cmぐらいのニホンウナギと60cmぐらいのオオウナギを確認でき、参加した児童はオオウナギを触ったりエビなどをペットボトルに集めたりと楽しそうでした。



うなぎの講義風景



石倉の石を移し替える作業



石倉の中にいた生物を探す様子



ペットボトルに入れた生物の観察